

人間関係講座（コミュニケーション）第87回 [秋]

-グループの中での人間関係の理解のために-

担当者	伊東留美（南山大学短期大学英語科講師） ※9/20、9/27、10/4担当 中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科准教授） ※10/11、10/18、10/25、11/8担当 土屋耕治（南山大学人文学部心理人間学科講師） ※11/15、11/22、11/29担当 佐竹 一予（臨床心理士） ※9/20-11/29（全10回）担当
概要	この講座は、「体験学習」という方法を用いて、楽しく参加しながら人間関係の主要領域についての理論と実際を同時に学びます。更に人間関係に関して自分自身の在り方に気づき、成長の手がかりをつかみ実践していくことを目指しています。ここでは、特に“自己理解と対人コミュニケーション”に焦点を当てて進めていきます。 この講座は、以下の3つの分野について学びます。 (1)自分自身の価値観・性格・興味など、自己理解を深めること。 (2)話したり聴いたりする時の自分の特徴に気づき、話す・聴くというコミュニケーション能力を高めること。 (3)対人関係における感情の重要性に気づき、感情表現の多様性と幅を広げる。 ご自分についてより深く知りたいという方、日常や仕事上でのコミュニケーションで相手の話をよりよく聴けるようになりたいという方など、さまざまな方にお勧めです。
36名	木曜日 全10回 18:30~21:00 2012年 9月20日/27日 10月 4日/11日/18日/25日 11月 8日/15日/22日/29日
定員	各30名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	20,000円（税込）
メルマガ講座報告	担当講師 佐竹 一予 記 この講座は、“自己理解と対人コミュニケーション”に焦点をあて、9月20日から11月29日までの毎週木曜日、夜間10回にわたり開講されました。多くの方が1日の仕事を終えてから駆けつけて下さいましたが、どなたも熱心に取り組まれました。特に体験学習の核ともいえる“ふりかえり”では率直なフィードバックの交換が活発になされ、時間が足りないほどでした。また、講座の回が進むに連れ、参加者同士の交流も盛んになり10回の連続講座ならではの繋がりができたのではと思います。 参加者からは、「体験を通して学ぶことで理解が深まった、いつも帰りは元気になっていた、毎回新しい発見をした、自分をしっかりふりかえる機会となった、今までの自分の行動を価値づけできてよかった、職場でも実践してみることがつながった、コミュニケーションの特徴、自分の傾向を改善することにトライできた、グループや個人のコミュニケーションにおいて、利害関係のない方との話し合いはストレートで大変意味のあるものでした…」などの感想をいただきました。